

先端テクノロジーへの「自己資金投資」を中核に据え、少人数でスケーラブルな事業モデルを志向。
将来的には、投資活動を通じて得られた知見をWebメディア等で広く発信していく方針。

ロングテックインベストメント株式会社：ビジネスモデルと今後の展開

【理念・パーパス】

テクノロジーへの長期投資を通して、先進的な事業を日本の身近な存在にする

現在：自己資金による有価証券投資

事業内容

先進的な企業が集積する米国株式市場（主にテクノロジー領域の個別株）に対する長期的な投資活動。

収益の源泉 (KFS)

収益最大化に向け、以下2つの変数に経営資源を集中。

- 1 自己資金規模の拡大
- 2 投資パフォーマンスの向上

規制対応・事業の制約

金融商品取引法等の規制を考慮し、顧客資産の預かりや運用受託は行わず、純粋な「自己資金」のみで運用を実施。

将来：Webメディア等を通じた知見の発信

事業内容

投資活動を通じて日々収集する先進的な事業モデルや投資テーマを、有料サブスクリプション形式で展開。

ターゲット

日本の投資家、起業家、ビジネスパーソンなど、テクノロジービジネスの実態を高解像度で把握したい層へ広くアプローチ。

規制対応・事業の制約

投資アドバイザリー規制（投資助言業）に抵触しないよう、個別銘柄の売買推奨や個別のアドバイスを含まない形式で情報を提供。